

Elevate Creativity. フジテックイズム全開

デザイン・メンテナンス性・災害対策を強化した
標準型エレベータの新商品「エレ・グランズ」を25年春に販売開始

フジテック株式会社（本社：滋賀県彦根市、社長：原田政佳）は、国内向け標準型エレベータの新商品「エレ・グランズ」を2025年春に販売開始します。現行の主力商品である標準型エレベータ「エクシオール」の後継機種として、デザイン・メンテナンス性・災害対策を強化しました。当社の目指す「専門メーカーとしての美しさとおもてなし」を体現した新商品です。エレベータの付加価値を高め、さらなる“安全・安心”と心地よい移動空間を提供します。



標準型エレベータ「エレ・グランズ」のイメージ

【エレ・グランズの特徴】

1. 心地よさを追求した空間デザイン

「利用者の生活に自然と溶け込む心地よいエレベータ空間」を追求し、空間を構成する照明、カラー、素材そしてインフォメーションデザインを、最新のインテリアトレンドに合わせて一新しました。建物との調和を意識した空間コーディネート提案を強化します。

2. 主要機器の頂上配置でエレベータの水害リスクを最小限に

突然の豪雨や台風による建物の浸水被害は年々増加しています。エレベータの水害リスクを最小限に抑えるため、主要機器の配置を昇降路底部から頂部付近に変更しました。万一、エレベータの昇降路内部が浸水した場合にも大掛かりな部品交換を回避し、早期復旧を実現します。

3. 遠隔監視システムをバージョンアップ！メンテナンスをさらに高度化

24時間365日エレベータの運行状況を見守る遠隔監視システムの新ユニットを開発しました。通信方式の変更に加え、監視用機器の追加やモニタリング手法の変更によって、より高度なデータ収集と解析を実現し、予防保全を強化します。

【 商品名と由来 】

商品名：エレ・グランス

Elê Glance エレ・グランス

商品名の由来：

洗練されたデザイン、磨き抜かれた先進機能を有するエレベータ（Elevator）と
誰もが一目でわかる（at a Glance）

優雅さと上品さのエレガントな体験が想像できる（Elegant）

別格の心地よさを誇る新時代のスタンダードとなるエレベータの意

【 商品概要 】

用途	乗用、住宅用、寝台用
積載	450～1000kg
定員	6～15名
定格速度	分速 45～120m
販売開始	2025年春
出荷開始	2025年夏
販売価格	個別見積りによる

【 商品ウェブサイト 】

フジテック公式ウェブサイト「[エレ・グランス](#)」

【 新商品の詳細 】

■心地よさを追求した空間デザイン

(1) 基本コンセプト

エレ・グランスは「利用者の生活に自然と溶け込む心地よいエレベータ空間」をデザインの基本コンセプトとしています。CMF デザイン*のフレームワークに基づいて、利用者を与えるエレベータの視覚的な印象や商品の使用感を横断的にデザインしました。

エレベータの空間を構成する照明、カラー、素材、インフォメーションデザインを一新し、建物との調和を意識した空間コーディネート提案を強化しています。

*CMF デザインは、プロダクトの第一印象を左右する Color (色)、Material (材質)、Finish (仕上げ) の3要素を組み合わせたデザイン手法です。単に色や形にとどまらず、モノや空間の世界観を、五感を通じて伝えることができます。

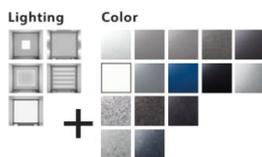
(2) 3つの空間コーディネートを提案

天井からの照明と壁、床の色や柄、そして乗場の組み合わせによる印象の違いを「Smart」、「Elegant」、「Friendly」の3つの系統の空間コーディネートとして設定しました。天井、壁、床の素材はインテリアトレンドに合わせて選び抜いた全29色をラインアップ。お客さまは建物と調和するデザインを楽しくスムーズに選ぶことができます。



Smart

無彩色系の床と壁、そして白色光源を基調とした色味を抑えた組み合わせにより、シャープで知的な信頼感を感じる空間を演出。学校やオフィスをはじめ、商業施設やマンションまで幅広い用途に適します。



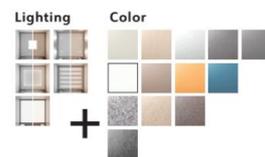
Elegant

落ち着いた質感を感じる木目柄や、彩度、明度を落としたソリッド・メタリック系の壁に暖色系の光源を組み合わせることにより、優雅でシックな空間を演出。ホテルやマンション、文化施設など重厚感が欲しい用途に適します。



Friendly

床、壁ともにホワイト系や、ベージュ系など明度が高いカラーでコントラストを抑え、照明は白色と電球色のいずれかを選べます。照明がもたらす印象の違いも加わって、明るく爽やかでどなたからも好まれやすい空間を演出できます。



3つの空間コーディネート例

(3) インフォメーションデザインを一新

よりシンプルで見やすく、分かりやすいインフォメーションデザインを目指し、乗場やかごの液晶ディスプレイ（インジケーター）について、レイアウト、フォント、配色を一新しました。

配色は高齢者や色覚の多様な方も認識しやすいよう、黒背景と白文字の組み合わせによる高コントラストを基本としています。緊急時はレッド、復旧時はブルーにベースカラーを変化させることで、情報の性質を識別しやすく工夫しました。また、レイアウトにメリハリをつけることで、利用者が情報をより認識しやすくなっています。

さらに、表示する情報も充実。通常時の表示に点検予定日を追加しました。車いす利用者の目線に近い高さにあるディスプレイは、表示する情報量を一般用と同等に拡充しています。従来から実施している通常時の日英表示、緊急時の中国語（繁体、簡体）、韓国語表示も継続し、エレベータを利用するさまざまな利用者に等しく情報提供します。



一般用液晶ディスプレイのインフォメーションデザイン



車いす用液晶ディスプレイのインフォメーションデザイン

(4) タッチレスボタン「エアータップ」を継続搭載

衛生面での安心感が高く評価されているタッチレスボタン「エアータップ」は、エレ・グランスでも引き続き標準装備仕様とします。センサーの検知エリアと反応時間を見直すことで誤って登録されてしまうケースを低減しています。



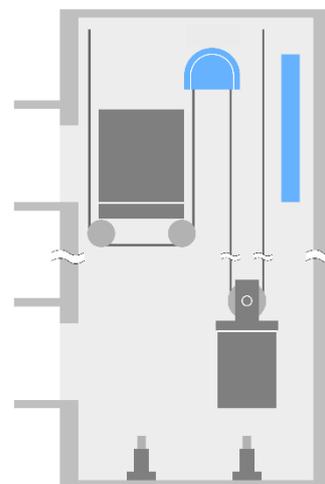
■主要機器の頂部配置で水害リスクを最小限に**(1) 開発背景**

突然の豪雨や台風による建物の浸水被害は年々増加しています。これまでエレベータ昇降路内部への浸水により主要機器（巻上機や制御盤）が被水した場合、機器の交換を行う必要があり、長期停止を伴ってきました。

(2) 変更点

「エレ・グランズ」では、エレベータの水害リスクを最小限に抑えるため、主要機器の配置を昇降路底部から頂部付近に変更しました。万一、エレベータの昇降路内部が浸水した場合にも主要機器を被水させないことで、大掛かりな部品交換を回避し、早期復旧を実現します。

頂部配置の実現にあたり、主要機器の小型・軽量化を行い、据付作業の効率化および生産における省資源化にも貢献しています。



主要機器の頂部配置イメージ

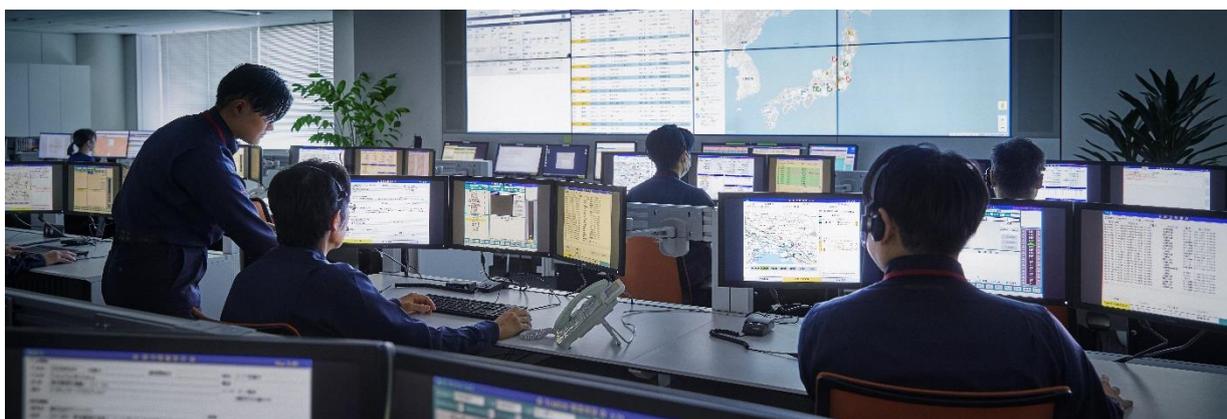
■遠隔監視システムをバージョンアップ！メンテナンスをさらに高度化**(1) 開発背景**

当社は、不具合の予兆や傾向を分析して事前のケアにつなげる「予防保全」に基づきメンテナンスを行い、“安全・安心”に利用できるエレベータの提供に努めています。また、社会インフラとして欠かせないエレベータの安定稼働を将来にわたり持続可能にするため、ITを活用したメンテナンスサービスの開発を積極的に推し進めています。

(2) 変更点

24時間365日エレベータの運行状況を見守る遠隔監視システムの新ユニットを開発しました。通信方式を電話回線からIP回線に変更し、エレベータに設置する監視用機器の追加やモニタリング手法の変更を行うことで、データ収集の効率が大幅に向上し、より高度なデータ収集と解析を実現します。不具合の予兆や傾向を分析することにより、予防保全を強化します。

また、新たな遠隔監視システムに合わせて「エレ・グランズ」向けのメンテナンスサービスを、新メニューとして提供します。



【 サステナビリティについて 】

当社は、サステナビリティ推進において6つのマテリアリティを設定しています。
本リリースの取り組みは、マテリアリティ「“安全・安心”の追求」、「技術・商品力の向上」に該当します。

マテリアリティ	SDGs ゴール	主要テーマ
“安全・安心”の追求	  	利用者の“安全・安心”
		商品・サービスの“安全・安心”
		従業員の“安全・安心”
技術・商品力の向上	 	美しい都市機能の実現
		新しい時代にふさわしい技術革新
		強靱な社会インフラの提供

フジテック公式ウェブサイト「[サステナビリティ](#)」

【 フジテックについて 】

フジテックは、エレベータ・エスカレータ・動く歩道の専門メーカーです。研究開発・製造・販売・据付・保守・リニューアルまで一貫体制で行い、世界24の国と地域に“安全・安心”で“快適”な移動空間を提供しています。

設立 : 1948年2月9日

上場市場 : 東京証券取引所 プライム市場

公式ウェブサイト : <https://www.fujitec.co.jp/>

【 本件に関する報道機関からのお問い合わせ 】

フジテック株式会社 広報室

TEL : 03-4330-8233 FAX : 03-4330-8220